

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	959.00	2022/5/23
High	980.69	2022/5/23
Low	936.71	2022/5/25
Close	958.50	2022/5/27

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	3950.00	2022/5/23
High	4024.00	2022/5/23
Low	3821.00	2022/5/25
Close	3917.00	2022/5/27

ドル建て ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	1967.00	2022/5/23
High	2077.00	2022/5/27
Low	1967.00	2022/5/23
Close	2066.00	2022/5/27

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	8095.00	2022/5/23
High	8485.00	2022/5/27
Low	8040.00	2022/5/24
Close	8443.00	2022/5/27



ニュースエクスプレス

アムプラッツ、新たな5年契約の賃金、平均 6.6% アップに合意

アムプラッツは労働組合と新たな5年賃金契約に合意し、その期間の賃金は平均で6.6%上昇する。

南アフリカの生産者物価指数は4月に過去最高となった。ブルームバーグは、政府統計局によると3月の最終生産品の価格は11.9%から13.1%上昇し、これは統計局が生産者価格指標を農業、鉱業、電力、水道、中間製品の5分野に分けて統計を取り始めた2013年以来、最も高い上昇率であるとしている。

格付け会社ムーディーズは今月初め、南アフリカの今年のインフレ率は8%の予測で、ウクライナでの戦争と米長期金利の上昇を背景に、南ア中央銀行の目標を上回るとしている。

<https://www.metalsdaily.com/link/331047/amplats-agrees-66-average-wage-hike-for-employees-in-new-five-year-deal.htm>

中国政府、自動車販売の底入れに600億元の優遇税措置

中国中央政府は、今年の普通乗用車販売を活気づけるため600億元(90億ドル)にのぼる優遇税措置を導入する。

これは5月23日、中国の内閣にあたる国務院にて、李克強首相が議長を務める会議で、企業と消費を促す経済政策の一部として発表されたと国営通信社新華社が5月24日に伝えた。

深センの投資銀行 Citic Securitiesの5月24日付けのレポートによると、この優遇税措置によって中国の今年の普通乗用車販売は100万台から200万台増えるとしている。

中国自動車工業協会によると、コロナ対策でサプライチェーンや流通が滞ったため、4月の中国の普通乗用車の新車販売は43%減って96万5000台となり、4月としては10年来の最低台数、年初からは4.2%から6.51%に減少した。

<https://www.autonews.com/china/beijing-rolls-out-60-billion-yuan-tax-incentive-revive-car-sales>

ヘレウスPrecious Appraisal 5月23日発表

上昇していたプラチナリースレートは下がっている。プラチナ価格は1000ドル/オンスを下回り、今年の市場の余剰は34.2トンを超えるとされているにもかかわらず、一ヶ月物のリースレートは過去2週間に10%以上上がり、1年物リースレートは6%を超えていた。プラチナ先物市場は5月5日以来、直近の現物市場がタイトであることを示すバックワーデーションになっている。プラチナインゴットはスポンジよりも不足しており、スポンジをインゴットに加工するには加工費がかかる。リースレート上昇を招いた説はいくつか出ているがどれも確固たるものではない。市場でインゴットが不足しているのは、中国の製造会社と銀行が買い占めているからかもしれない。中国の新車にはプラチナをより多く使う新しい自動車触媒が搭載されており、大型車の生産増に伴ってディーゼル車用の触媒装置の需要も増えている。中国の自動車セクターのプラチナ需要は現在約24.9トンだが、パラジウムの代わりに使われるプラチナが増え、自動車販売が回復するにつれて今後増えると予測されている。

ロシアとウクライナ間の戦争から波及するリスクは依然として PGM 市場を脅かしている。イギリス政府は5月8日、ロシアから輸入されるプラチナとパラジウムの関税を 35% 引き上げると発表した。ロシアの PGM 精錬所は既に LPPM のグッドデリバリーリストから外されており、ロンドンのトレーダーらの需要は減っていたと思われる。ロシア産メタルは LPPM の決定で既に別のマーケットに流れていなければ、関税の引き上げでそうなるだろう。経済成長の鈍化で需要が再検討されている中で、目まぐるしく変わる規制も市場の不安定さに影響している。

[https://www.heraeus.com/media/media/hpm/doc\\_hpm/precious\\_metal\\_update/en\\_6/appraisal\\_22\\_0523.pdf#msdynttrid=qFttkZfhVhNt6n9kp3UKc0ux6qCh4x8\\_LMhXA3a5fvk](https://www.heraeus.com/media/media/hpm/doc_hpm/precious_metal_update/en_6/appraisal_22_0523.pdf#msdynttrid=qFttkZfhVhNt6n9kp3UKc0ux6qCh4x8_LMhXA3a5fvk)

Translated by JBMA Osawa KAZUKO



WPIC直近の活動

- プラチナのリースレートは、ここ 2 週間ほどの間に 10%以上上昇し、スポットと先物のスワップレート (EFP レート) はマイナス 20 ドル/オンス以下に下落している。これは共にスポット市場で現物が不足していることを示している。詳しくは「[プラチナ展望 2022年5月号 リースレートと EFP レートが示す、スポット市場のプラチナ不足の可能性](https://platinuminvestment.com/investment-research/perspectives)」をご覧ください。
- PGM金属の触媒でクリーンエネルギーへの転換加速、既存のインフラによる水素貯蔵と輸送が可能に。詳しくは[プラチナ豆知識「プラチナの入れ物」\(2022年5月25日\)](#)をご覧ください。



(@wpicjapan)